

第1回XBRL勉強会

2009/02/19 第1版
2009/03/04 第2版

自己紹介

坂本 直樹

sakamoto@jarjar.biz

1997

2003

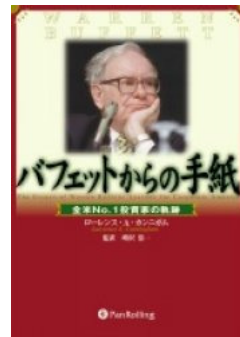
2005

2007

2009

坂本史

- システムエンジニア
 - SCM
 - 経営シミュレーションのシステムを構築 (企画・設計・製造・保守・マーケティング等)

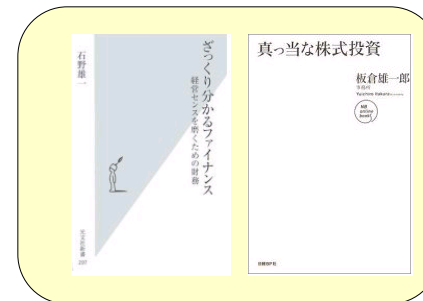


- <バフェットからの手紙>と出会う
- 感銘を受け、バフェットの事を理解する為に本気で株式投資を始める

• バフェットを理解したのでSoftwareにコミット

• 近藤隆雄さんから師事を受ける

- 板倉雄一郎事務所 企業価値評価セミナーを受講してファイナンスを学ぶ



XBRLを使うと何ができるの？

XBRLを使うと何ができるの？

ソフトウェアで一連の処理を自動化できる

②【損益計算書】

区分	注記 番号	第16期 (自 平成17年2月1日 至 平成18年1月31日)		第17期 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高					
1. 完成業務高		1,362,056		1,795,617	
2. 加工情報提供料		130,948	1,453,005	137,818	1,933,436
II 売上原価					
完成業務原価	※2		687,067		957,592
売上総利益			805,937		975,844
III 販売費及び一般管理費	※1,2		275,213		355,811
営業利益			530,724		620,033
IV 営業外収益					
1. 受取利息	2			32	
2. 受取家賃	840			840	
3. 貸与資産使用料	4,060			4,060	
4. 仕入割引	1,587			1,843	
5. 雇用助成金	771			1,336	
6. その他	847	8,110	0.5	732	8,845
V 営業外費用					
1. 売上割引		4,395		5,602	
2. 貸与資産償却費		3,463	7,858	4,408	10,011
経常利益			530,975		618,867

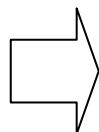
1. 財務データの中から

XBRLを使うと何ができるの？

ソフトウェアで一連の処理を自動化できる

②【損益計算書】

区分	注記 番号	第16期 (自 平成17年2月1日 至 平成18年1月31日)		第17期 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高					
1. 完成業務高		1,362,056		1,795,617	
2. 加工情報提供料		130,948	1,455,005	137,818	1,933,436
II 売上原価					
完成業務原価	※2		687,067		957,592
売上総利益			805,937		975,844
III 販売費及び一般管理費	※1,2		275,213		355,811
営業利益			530,724		620,033
IV 営業外収益					
1. 受取利息	2			32	
2. 受取家賃		840		840	
3. 貸与資産使用料		4,060		4,060	
4. 仕入割引		1,587		1,843	
5. 雇用助成金		771		1,336	
6. その他		847	8,110	732	8,845
V 営業外費用					
1. 売上割引		4,395		5,602	
2. 貸与資産償却費		3,463	7,858	4,408	10,011
経常利益			530,975		618,867



	A	B
1	売上高	1,362,056
2	営業利益	530,724
3	経常利益	530,975
4	当期純利益	313,695

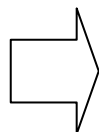
2. 必要なデータを抜き出して

XBRLを使うと何ができるの？

ソフトウェアで一連の処理を自動化できる

②【損益計算書】

区分	注記 番号	第16期 (自 平成17年2月1日 至 平成18年1月31日)		第17期 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高					
1. 完成業務高		1,362,056		1,795,617	
2. 加工情報提供料		130,948	100.0	137,818	100.0
II 売上原価					
完成業務原価	※2	687,067	46.0	957,592	49.5
売上総利益		805,937	54.0	975,844	50.5
III 販売費及び一般管理費	※1,2	275,213	18.4	355,811	18.4
営業利益		530,724	35.6	620,033	32.1
IV 営業外収益					
1. 受取利息		2		32	
2. 受取家賃		840		840	
3. 貸与資産使用料		4,060		4,060	
4. 仕入割引		1,587		1,843	
5. 雇用助成金		771		1,336	
6. その他		847	0.5	732	0.4
V 営業外費用					
1. 売上割引		4,395		5,602	
2. 貸与資産償却費		3,463	0.5	4,408	0.5
経常利益		530,975	35.6	618,867	32.0



	A	B
1	売上高	1,362,056
2	営業利益	530,724
3	売上高営業利益率	39%
4	経常利益	530,975
5	当期純利益	313,695

3. 計算することができる

XBRLを使うと何ができるの？

多言語に対応

- 北米
- カナダ
- 南米
- 欧州
- 韓国
- シンガポール
- インド

XBRLを使うと何ができるの？

できること

- 財務データの中から
- 必要なデータを抜き出して
- 計算することができる
- 多言語対応

メリット

- 分析が楽
- データを抜き出す手間がなくなる
- 自動化できるので大量のデータを扱える
- 海外向けへ展開する際に翻訳する手間がない



コスト削減

XBRLの事例

- 金融庁
 - EDINET(上場企業の開示情報)
- 国税庁
 - 国税電子申告・納税システム
- 日本銀行
 - 金融機関約 500先との間で財務データの交換
- 新銀行東京
 - 電子融資申し込みシステム
- 東京証券取引所
 - 決算短信
- 株式会社ワコール
 - 仕訳システム
 - 業務システムと会計システムで財務情報の伝達を自動化するシステム
- 東京工業大学
 - 与信情報サプライチェーン
- 株式会社帝国データバンク
 - 非上場を含む50万社超の財務データをXBRL化
- 株式会社日立ハイテクノロジーズ
 - 国内の株式公開全企業約4,500社の財務情報をXBRL形式化

XBRLの仕組み

XBRLのサンプル

デモ

データに意味を付けている

```
<loc
  xlink:type="locator"
  xlink:href="tse-t-ed-2007-06-30.xsd#tse-t-ed_NetSales"
  xlink:label="NetSales"/>
<label
  xlink:type="resource"
  xlink:label="label_NetSales"
  xlink:role="http://www.xbrl.org/2003/role/label"
  xml:lang="ja"
  id="label_NetSales">
  売上高
</label>
```

言語

勘定科目

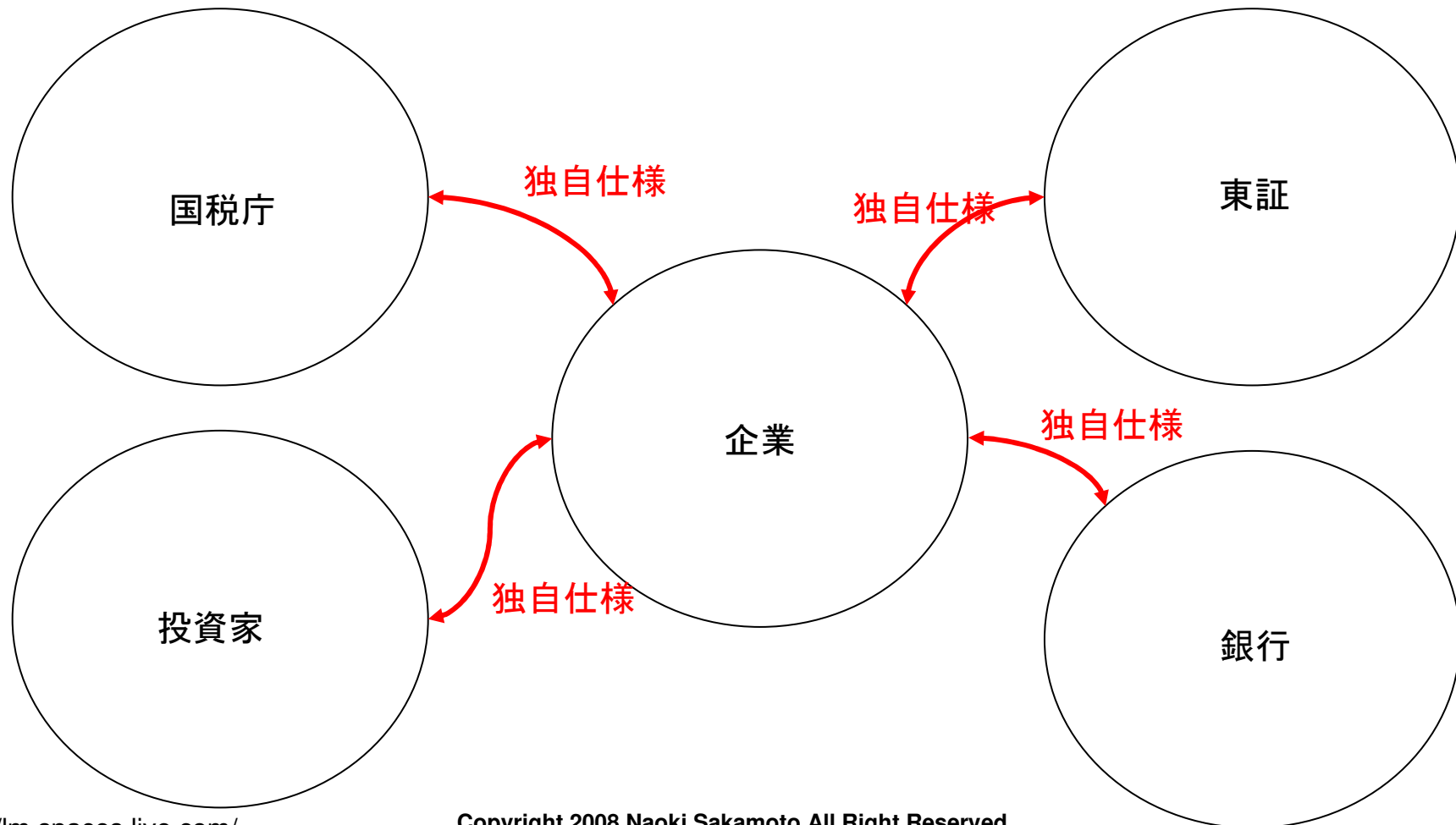
```
<tse-t-ed:NetSales
  decimals="-6"
  contextRef="PriorYearConsolidatedDuration"
  unitRef="JPY">
  1556000000000
</tse-t-ed:NetSales>
```

桁数

金額

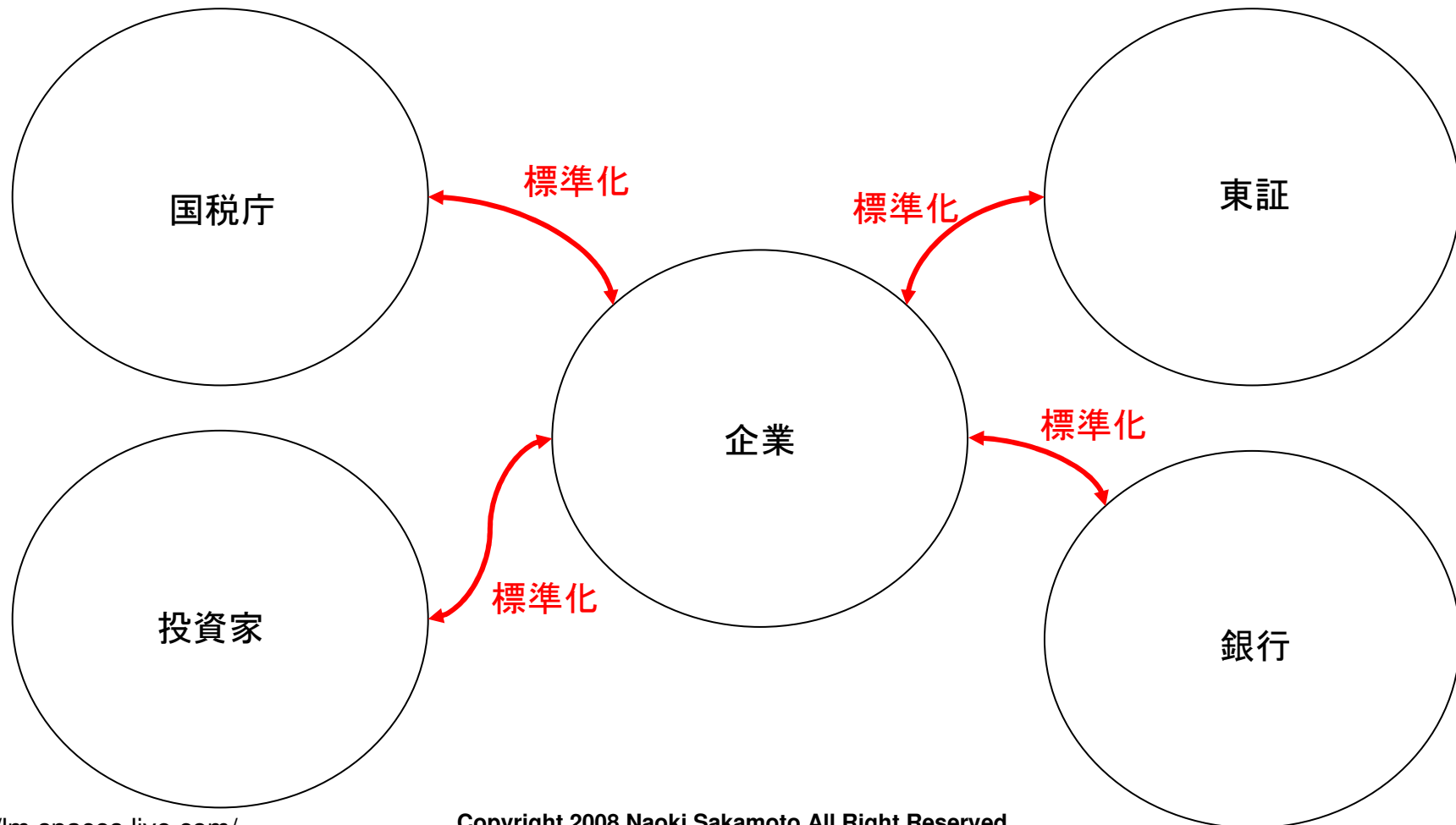
インターフェースの標準化

各自仕様がバラバラなのでコミュニケーションコスト大



インターフェースの標準化

データに意味を付けることによりインターフェースの標準化が図れる。
標準化によりコミュニケーションコスト小



情報のオープン化

現状

- Bloomberg
 - 月額約20万円
- 会社四季報
 - 四半期毎に約6千円

XBRL化

- XMLの生情報なら無料

みんなが使ってコスト削減

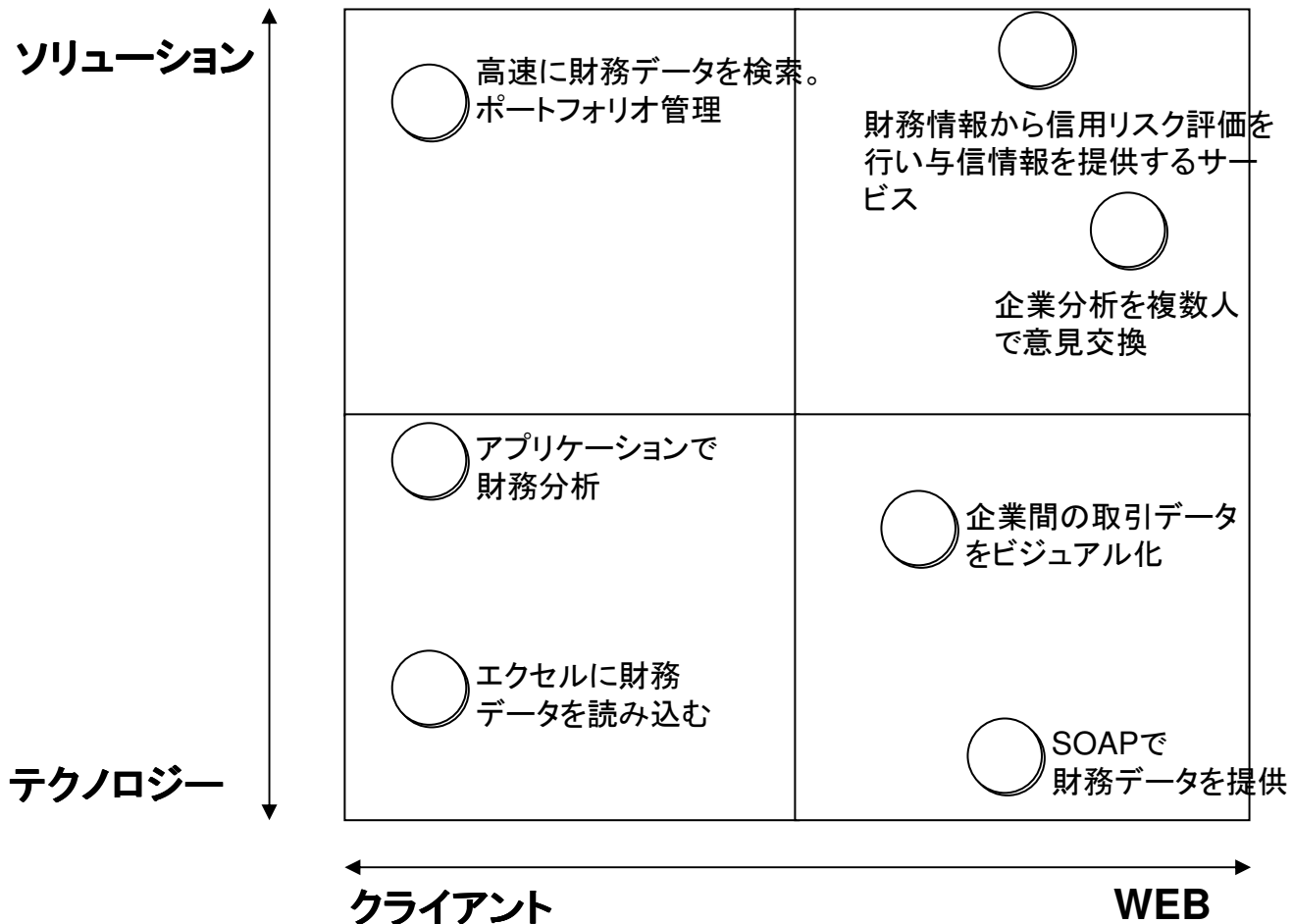
コスト削減

- 企業、国税庁、東証、銀行、投資家そして海外。みんながXBRLを使ってコミュニケーションコストを削減。
- 市場規模が大きいためXBRL関連のソフトウェアも安くなる。(規模の経済)
- XMLの生情報なら無料なので(参入障壁が低い)今後続々とベンダーが対応ソフトウェアをリリースすることが予測され、さらにコストが下がる。(競争原理)

どんな利用シーンがある？

利用シーン

想定される利用シーン





ご清聴ありがとうございました。

グループディスカッション

どんな利用シーンがあるか
みんなで考えてみましょう！！

